

関西有志医師の会

新型コロナウイルス対策の  
抜本的変更と

# 子どもへの (5才~11才) コロナワクチン接種の 即時中止を求めます

あなたの大切な子どもを  
守るために必ず知って  
ほしいことがあります

- 今使用されているワクチンは全て武漢株用のものです
- ウィルスが変異するごとにワクチンの効果は下がります

ワクチン開発は常にウィルスの後追  
いであり、ワクチンでの感染対策に  
は、限界があります

コロナワクチンは

人類に初めて使われる遺伝子ワクチン※-1  
**臨床試験※-2を終えておらず**  
体の中でどのような作用をするか分からず  
**効果も中長期的な安全性も十分に確認されていません**

- ※-1 . インフルエンザワクチンなどとはメカニズムが全く異なるものです
- ※-2 . 新しい薬や治療に対し効果や安全性を確認するために行われる試験のこと

子どもへのコロナワクチン  
本当に安全ですか？



接種後、過去に例を見ない死亡・重篤者数が厚生労働省より発表されています

接種後  
死亡報告

1,444件

(その内10代は6件)

接種後  
重篤報告

6,370件

(その内10代は387件)

接種回数  
約1億9000万回  
2022年1月21日現在

インフルエンザワクチン接種回数 約5,600万回

死亡報告 6件 重篤報告 148件

死亡者数

70倍  
以上

重篤者数

12倍  
以上

感染しても大半が無症状で重症化しない子どもに本当に必要か考えてみましょう

そうは言っても  
対策しないのは  
怖い・・・



- 人間には体力や免疫によって自然に治癒する力が備わっています。それは新型コロナウイルスでも例外ではありません。
- お子様には外でよく遊び（ビタミンD生成）バランスのいい食事（必要な栄養素）十分な睡眠を取ることで免疫をしっかり機能させましょう！
- 過度な消毒は常在菌を殺し、かえって免疫を下げてしまいます。
- マスクの感染防御力は低く、子どもには脳へのリスクも高いので慎重に！

子どもは未来そのものです！保護者の皆様、コロナワクチンは現在臨床試験中であり、それを済ませずにいきなり人体に用いられています。ワクチンの安全性や危険性は製薬会社にすら分からないのです。

令和4年2月現在、子どもの重症者や死亡者はほとんどいませんが、ワクチンにより心筋炎など重篤な副反応は221人で2人が死亡しました。子どもは中高齢者より自然免疫力が強いが、副反応は逆に起こりやすい為に北欧などでは子どもへの接種は中止されています。以上から大人への3回目接種と子どもへの接種の即時中止を強く求めます。オミクロンは大半が無症状の"ノド風邪"であり、インフルエンザと同様に"指定感染症5類"かそれ以下への格下げを強く求めます。

### <関西有志医師の会>

代表：井上正康 大阪市立大学名誉教授・現代適塾塾長

代表：長尾和宏 長尾クリニック院長

代表：児玉慎一郎 こだま病院 理事長

特別学術顧問：宮沢孝幸 京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授（ウイルス学）

関西有志医師の会に賛同いただける医師の方を随時募集しています。お申し込みはこちら

